



【X 超蘇1-爽】&【X 超蘇2-快】:飲み方の説明書

この商品は、身体の中で作られる老廃物や普段の生活の中で入ってくる化学物質などの身体に有害な毒素を排出する目的で作られました。

ハーブは、料理のスパイスやお茶、健康促進など色々な目的で使用されています。

ハーブというと、西洋の薬草的な物という印象を持つ方も多いと思いますが、日本でも七草粥や菖蒲湯、ヨモギ餅に使われるいわゆる雑草や野菜もハーブの一種で古くから身近なところで親しまれています。

最近では、ハーブについて色々な研究が行われその効能においても、科学的な根拠に基づいていることがわかってきています。

ただし、病気などの代替治療としては多くのハーブはまだ研究されていない、もしくは科学的に立証されていない状態です。

これは、ハーブを使つての病気の治療法が確立してしまうと、製薬会社や医療関係の利害が損なわれるということが考えられます。

私達の商品もあくまでも健康食品・栄養補助食品として提供になりますが、西洋・東洋で伝統的に、または民間療法として効果のあったもの、何らかの形で健康に寄与するものを厳選して使用しています。

中には、100種類を超える効果・効能を持つハーブもありますが、ここではその使用目的についてのみの伝統的用途を記載させて頂いております。

また、効果・効能につきましては、薬事法の関係で治療薬として表示できませんので、あくまでも伝統的な用途としての表示とさせて頂いております。

また、個人差もありますがハーブの効き目が強く出る事もあるので、体調・体質によっても量を調整することをお勧めします。

1) 腸内デトックスハーブ(パウダー) 治療系 :【X 超蘇1-爽】

腸内デトックスハーブ(パウダー)は、主に胃・腸の働きを活発にして腸の中に溜まっている宿便(滞留便)や弱ったり傷ついた腸壁を修復し、粘膜を傷つけないように優しく滞在便をはがしてくれます。そして、老廃物も含めてまとめる役割をして、腸内環境を整える事を目的としたハーブパウダーです。

※朝一番のレモン水を摂ってから、30分後にパウダーを飲んでください。

【用法・用量】

一日1回 5〜7g(ティースプーン1杯)を目安に朝、空腹時にたっぷりの水に溶かしてお飲みいただくか、オブラートに包んでお飲み下さい。
(1g 小さじ1/4)

【成分・伝統的用途】

サイリウム他、(アップルペクチンなど)4〜5種類のハーブブレンド

- ・体内の有害物質(化学物質・重金属)を排出
- ・体内の有機物質(化学物質・重金属)・油を排出
- ・腸内の善玉菌を増やし悪玉菌の繁殖を防ぐ
- ・整腸作用、便秘改善
- ・腸の炎症・粘膜の保護
大腸の炎症改善
- ・腸の粘膜を保護し、ストレス性の潰瘍などの改善

【使用上の注意】

腸内デトックスハーブは、健康食品ですが、ハーブの成分の中には、腸の動きを活発にする物が含まれています。

体質・体調により合わない場合や、まれに、腹痛や軟便・下痢になることがあります。

その場合は、使用を控えるか、1回の用量を減らしてお飲み下さい。

2) 腸内デトックスハーブ(カプセル) 洗浄系:【X 超蘇2-快】

腸内デトックスハーブ(カプセル)は、主に胃・腸の働きを活発にして腸の中に溜まっている宿便(滞留便)や老廃物を排出するために腸の蠕動運動を活発にする働きがあります。

「X 超蘇1」で、まとめられた残留便や老廃物を排泄する為に、腸管の働きの蠕動運動を活発化させ、機能を思い出し復活した腸管は、排泄作用に集中し、気持ちの良い快便を得ることができます。

※腸内治療系パウダーを摂られて、1時間後にこのハーブカプセルを摂るようにして下さい。
腸内環境を整える事を目的としたハーブカプセルです。

【用法・用量】

一日1回 3~5カプセルを目安に

1)の腸内デトックス(治療系パウダー)を飲んだ1時間後に
たっぷりの水でお飲み下さい。

※初めてスタートされる方は、2~3カプセルよりお試しください。
その後、ご自身の体調に合わせて増減して下さい。

【成分・伝統用途】

ケーブアロエ(キダチアロエ)他、(ショウガエキス、カイエンなど)4~5種類のハーブブレンド

- ・腸の働きを活発にする。
- ・胃腸の働きを活発にする。
腸の炎症やただれを改善。
- ・下剤・整腸効果。
- ・風邪のウィルスや細菌を殺す免疫細胞をふやす。
- ・消化促進・食欲増進。胃腸を刺激し、蠕動、消化液の分泌を促進。

【使用上の注意】

腸内デトックスハーブは、健康食品ですが、
ハーブの成分の中には、腸の動きを活発にする物が
含まれています。

体質・体調により合わない場合や、

まれに、腹痛や軟便・下痢になることがあります。

その場合は、使用を控えるか、
1回の用量を減らしてお飲み下さい。

Herb Club